（別記様式第１２号）（第３の８関係）

（松本地域）

令和 6 年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「女子野球タウン」・女子野球の普及振興、環境づくり推進事業
事業主体 （連絡先）	中信学童野球連合会 （〒399－0033　松本市笹賀７５０７－８　小林則行方）
事業区分	(3)教育、文化の振興
事業タイプ	ソフト事業、
総事業費	７２８，５７０　円（うち支援金：　５４６，０００円）

事 業 内 容

松本市と協働し「女子野球タウン」の事業を推進、女子野球選手の活発な活動を通じて女性スポーツの推進、子供の健全成長、地域の活性化を目指すため、女子が野球を始めるきっかけづくりや女子選手の活動環境の向上を図るための事業を次のとおり実施

・女子選手の野球的スポーツの「楽しさ」「魅力」を知るきっかけとなる野球教室等のイベント開催
・女子選手の競技継続に繋げるため、女子選手の交流会、女子選手同士の試合、大会出場機会の創出
・社会人女子選手による野球教室を開催し、小学生選手の具体的目標作りをアシスト。

【野球教室の様子】

事 業 効 果

①野球教室等をきっかけとして、野球を始めたい女子が活動を始めることを誘発。
野球教室等参加人数→１８７人
中信地区女子選手活動人数→６３人(目標：90 人)

②女子選手交流会や女子選手チームでの活動により、時間を共有、選手間のネットワークを構築。
県内外のチームと交流試合で対戦。他地域の選手との交流により、刺激を受け、次のステップへのチャレンジする選手が増加へ。

③「小中高生、社会人」が一緒に活動を経験、時間を共有することにより、年代間でのネットワーク構築により、将来の女性指導者の育成へ。

④社会人クラブチームで活躍する女子選手を講師として野球教室を実施。(参加人数：47 人)その選手の実像に触れ将来の目標作りに寄与、活発な活動を誘発。

【目標・ねらい】

① 女子が野球に触れ、楽しさ、魅力を体感、活動人数の増加へ。
② 選手館間の交流により、中学生以降の競技継続へ繋げる。
③ 社会人女子選手による野球教室を開催し、小学生選手の具体的目標作りをアシスト。

※自己評価【　B　】

【理由】
・野球教室、交流会とも、計画どおり行事を開催ができた。
・社会人女子選手による野球教室開催し、小学生選手の具体的目標作りをアシスト。

今後の取り組み

元気づくり支援金の支援は終了するが、引き続き「初心者向け野球教室」は年３回程度、経験者向けの「女子野球交流会、交流試合」は月１回程度を継続して開催していきたい。

また、社会人クラブチーム等で活躍する女子選手を教室の講師としての「野球教室」は、活動している選手にとっては、具体的な目標となって効果的であることから、是非継続開催し、今後の小学生女子選手の活発な活動を誘発したい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた　「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある